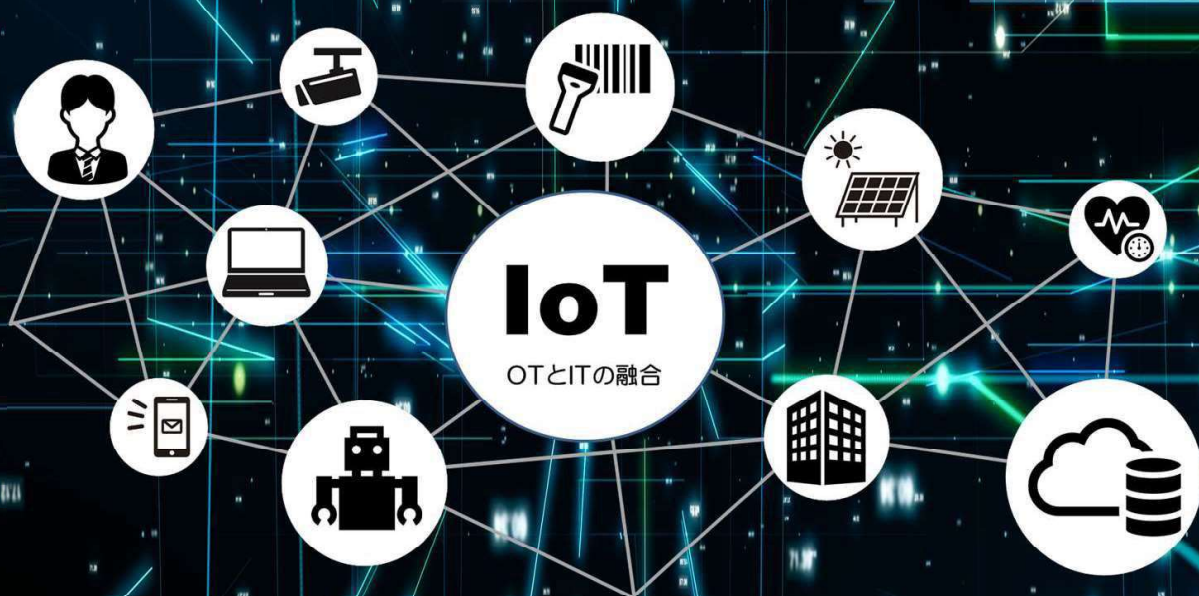


— 皆様の繁栄に奉仕する —
OMS-H3000
生産ライン稼働管理システム

生産ライン稼働管理システム

OMS-H3000シリーズ
Operation Management System



HODENSHA

生産ラインの稼働状況を見える化。最適状態の管理により品質保証・生産性を向上



生産ラインの新旧を問わず、各設備に接続して様々な情報を収集可能。
FAシステムメーカーの当社だから、お客様の生産ライン構成、および監視に
関する運用・管理方法に合わせた最適なシステムをご提案致します。

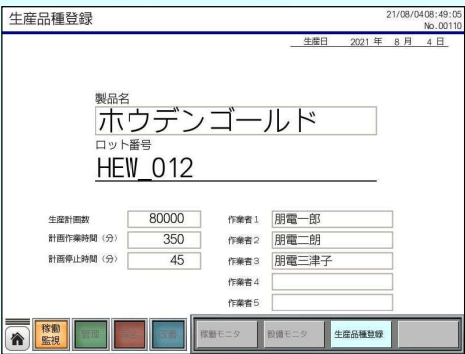
こんな特徴のシステムです。

- 必要な機能のみ導入可能なシステム構成を採用。
- 設備側のデータ収集には信頼性の高い産業用機器を採用。
- 見える化・分析は市販のBIツール等を組合わせたシステムを採用。

手書き記録など、現場作業員の手間を減らせます

■ 品種毎の稼働情報を管理

各ラインに設置したライン端末HMIから生産品種
の情報を入力しておく事で、“収集データ(=モノ)”
と“情報”を紐付けて管理し、後の詳細な稼働分析
が可能となります。
生産品種情報は、生産管理システムなどの上位シ
ステムとの連携も可能です(※)。



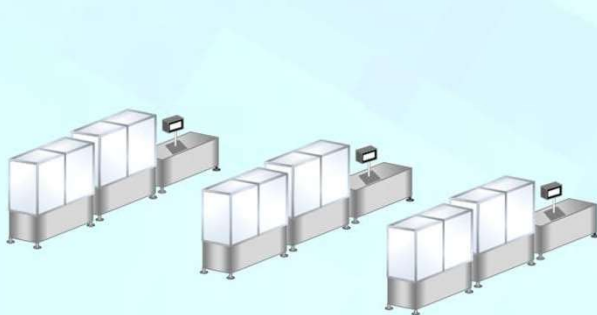
■ 停止要因が自動集計可能

稼働率低下の要因を分析する為、設備停止させ
た際に停止要因ボタンを押して頂くだけで、詳細
な停止要因の分析が可能となり、改善活動に役
立ちます。(異常発生による停止は、自動集計さ
れています)



■ 生産ライン毎の出来高数・進捗をリアルタイムで見える化(※)

現場や管理室に進捗モニタを設置する事で、各ラインの稼働状況(運転、停止、異常)および出来高数の進捗
状況がひと目で確認が可能です。現時刻での生産進捗の遅れ/進み具合を表示します。



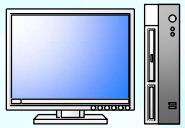
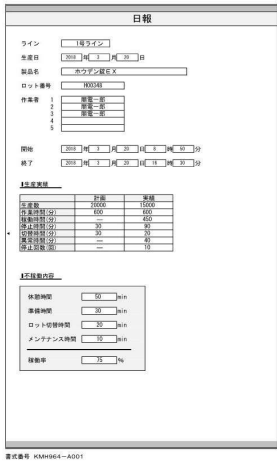
※オプション扱いとなります。



稼働情報を自動で集計・見える化し、最適状態の管理が可能

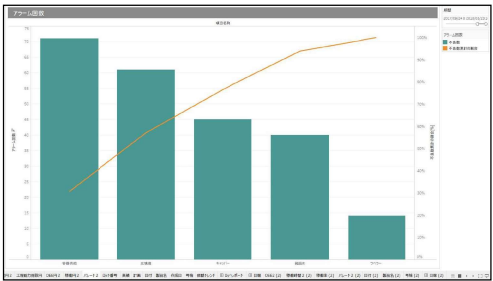
■ 作業日報の自動作成

現場の作業終了時に、設備の稼働日報(ロット
報告)が自動で作成され、管理PCの指定フォル
ダに保存されます。



■ 稼働率低下の要因分析(※)

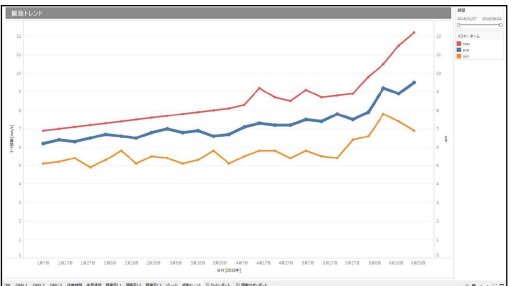
設備停止要因となったアラーム発生回数をパレ
ート図で表示。別用途として、不良種別毎の排出
品数などにも利用可能です。



安定稼働のための設備保全作業を、監視機能でサポートします

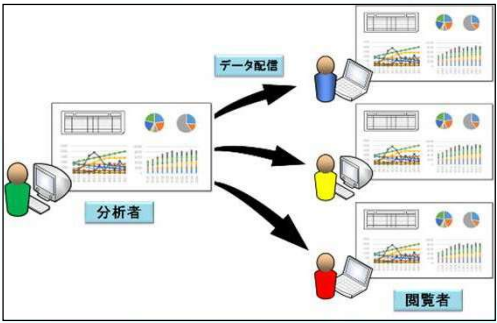
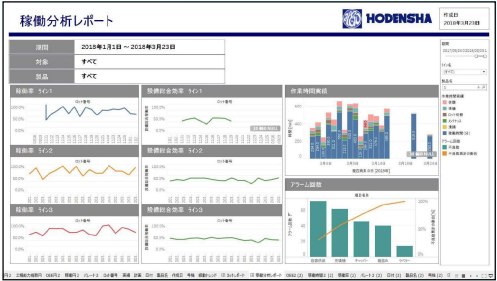
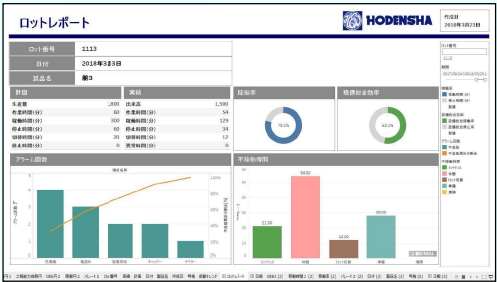
■ 設備の経年変化の監視(※)

製品品質に関わる設備状況の重点管理項目のト
レンド表示が可能です。例えば、シール温度など
の変化を確認出来ます。別用途では、モータ部の
振動(平均値)など様々な測定に利用可能です。



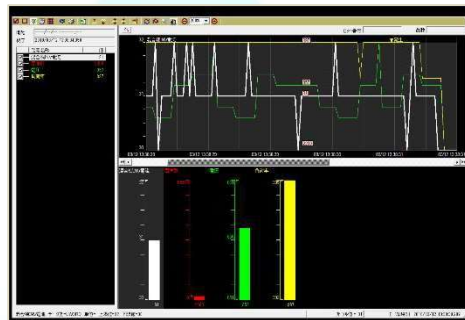
■ 稼働履歴の見える化(※)

過去の稼働率、作業時間内訳などの情報を、
対象ラインや期間で切替え、稼働分析が可能
です。作成された報告書を閲覧者で共有が可
能です。

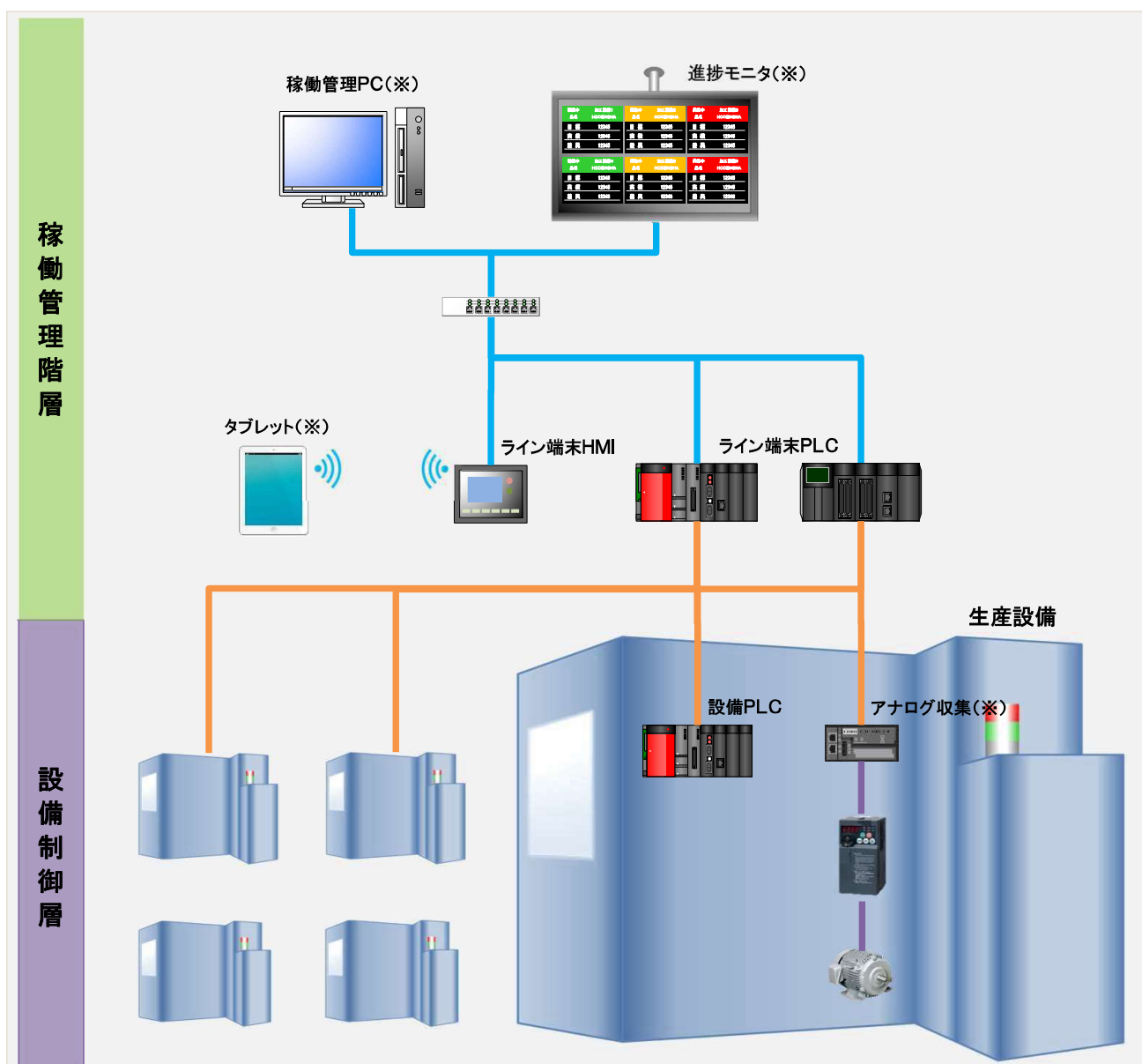


■ 異常発生時の状況を監視(※)

設備不具合および製品不良の発生要因の分析
として、高速なデータロギングが可能です。例え
ば、サーボトルク値を収集し、異常発生時のトル
ク状況がどうだったか確認出来ます。



システム構成例



※オプション扱いとなります。

お問い合わせ先

明朗・親切～お客様の夢を科学する～



株式会社 朋電舎 SE事業部

〒425-0092 静岡県焼津市越後島 3 5 7

TEL : 054-626-8111 FAX : 054-626-7206 担当 : 営業部 遠藤・鍋多

E-mail : info@hodensha.co.jp

URL : <http://www.hodensha.co.jp>

※記載内容は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。 2021.07 (株) 朋電舎 No.OMS-H3000